

広報 心ながた



9月17日
長者原町内会敬老会
(長者原公民館)

2018年

No. 715

9

豪雨に負けない! 第38回ふながた若鮎まつり開催



9月8・9日、アユパークを会場に第38回ふながた若鮎まつりが開催されました。

今年開催1週間前の8月30〜31日の豪雨災害により、まつり会場にも被害があり開催が危ぶまれましたが、消防団と町建設業協会のみなさんの懸命の復旧作業のおかげで、開催することができました。

当日も雨模様の中での開催となりましたが、県内外から約20,000人の来場者でにぎわい、香り高いおいしい鮎のほか、鮎ご飯や芋煮、やまがた地鶏の炭火焼きなど、舟形の秋の味覚を存分に堪能していました。

また、子どもエリアでは、もがみ南部商工会青年部による、子ども鮎つかみ取り大会が開催され、子どもたちは、泳ぎまわる鮎を歓声をあげながら追いかけました。

そして、ステージでは舟形町芸術文化協会発表会や各種団体発表のほか、ゲストの朝倉さやさんや大江裕さんの歌謡ショーなども行われ、会場は大いに盛り上がりました。

豪雨に負けない、舟形町が一つになったまつりとなりました。

▼問い合わせ先
舟形町まちづくり課交流促進係
☎(32) 2111 (内線353)



9月17日、長者原町内会の「敬老会」が、長者原公民館で行われました。
参加者は、祝舞やカラオケなどのアトラクションや食事を楽しみながら、和やかに歓談していました。

広報 ふながた 9

もくじ ~Contents~

- p3..... ふなびく
- p4..... 真夜中の豪雨 再び…
「8月30日〜31日の豪雨」による災害
- p8..... 100歳元気プロジェクト
- p9..... いのちのバトン「救急医療情報キット」、舟形診療所について
- p10 … まちのわだい
- p12 … ふれあい広場
 - ・舟形ほほえみ保育園職員募集
 - ・奉納さばね山相撲大会
- p14 … 青いシグナル、ぽっぽ舎通信
- p15 … 舟恋、カメラアングル、戸籍の窓
- p16 … シリーズ「縄文の風」

町長コラム 感謝申し上げます

北海道胆振東部地震で亡くなられた方に、心より哀悼の意を表し、被災された皆様にお見舞い申し上げます。

舟形町でも、8月の2度の豪雨により、今まで経験の無い甚大な被害を受けました。伊藤重成県議、加藤鮎子衆議院議員の皆川秘書とともに国土交通省、農林水産省、総務省に被災状況報告と復旧財源の支援を要請。さらに県選出国會議員に対し、八畝議長をはじめ町議員のみなさんと要望書を提出して頂きました。

このような中、ふながた若鮎まつりの開催については、いろいろなご意見をいただき、たいへん苦慮しましたが、中央省庁への要請により災害復旧の財源の目処が立ったことや、町民の士気を鼓舞する必要があると判断し、開催することを決定しました。舟形町建設業協会と消防団166名の迅速かつ強力な復旧作業により、無事開催することができました。また、全国の皆様より、お見舞いや寄付金もいただいております、心から感謝と御礼を申し上げます。災害の復旧に全力で取り組んでまいります。

町民のみなさんも一緒に頑張りましょう。

森 富広

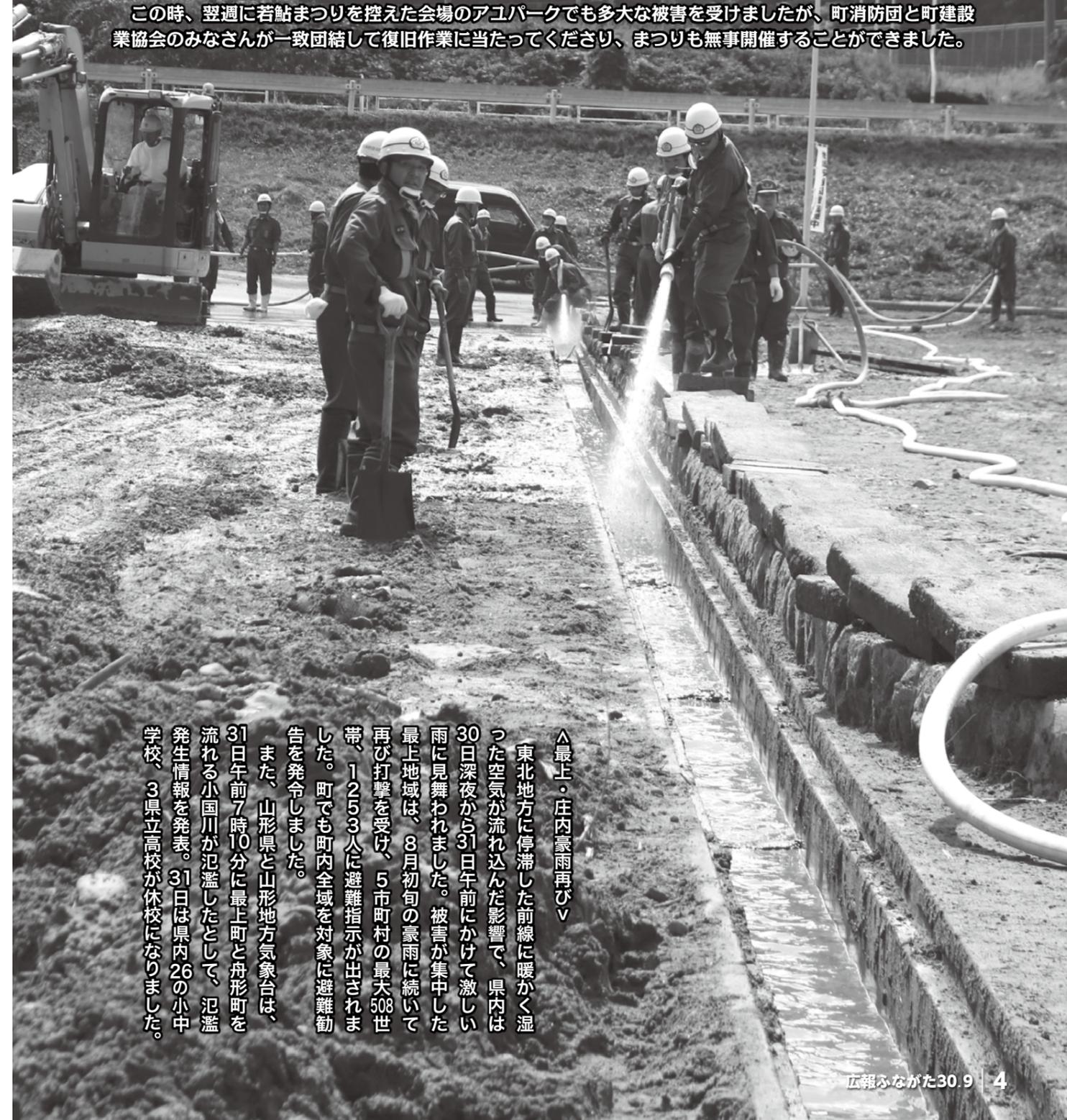


真夜中の豪雨 再び...

「8月30日～31日の豪雨」による災害

8月30日の正午ごろから降りだした雨が8月31日の午前にかけて降り続き、総雨量が214ミリを超えました。それにより、町内全域で小国川等河川の氾濫や土砂災害が発生。一時、最大で65名が避難所等へ避難しました。また、人家や田畑、道路などに被害が出ました。8月5～6日の豪雨被害に続く災害となりました。

この時、翌週に若鮎まつりを控えた会場のアユパークでも多大な被害を受けましたが、町消防団と町建設業協会のみなさんが一致団結して復旧作業に当たってください、まつりも無事開催することができました。



△最上・庄内豪雨再び▽

東北地方に停滞した前線に暖かく湿った空気が流れ込んだ影響で、県内は30日深夜から31日午前にかけて激しい雨に見舞われました。被害が集中した最上地域は、8月初旬の豪雨に続いて再び打撃を受け、5市町村の最大508世帯、1253人に避難指示が出されました。町でも町内全域を対象に避難勧告を発令しました。

また、山形県と山形地方気象台は、31日午前7時10分に最上町と舟形町を流れる小国川が氾濫したとして、氾濫発生情報を発表。31日は県内26の小中学校、3県立高校が休校になりました。

気象情報 町の対応

8月31日(金)
午前1時26分 大雨警報 発表
2時6分 洪水警報 発表
2時14分 土砂災害警戒情報
2時40分 災害対策本部設置
4時50分 避難準備情報 発令
7時30分 避難勧告(町全域) 発令
9月1日(土)
午前1時28分 土砂災害警戒情報 解除
5時58分 洪水警報 解除(洪水注意報に)
9時30分 避難勧告 解除



被害状況等

(H30・9・12現在)

- (1) 人的被害 被害なし
 - (2) 建物被害
(住家) 床下浸水 8棟
(その他) 床上浸水 1棟
 - (3) 孤立集落
長尾(2戸) 7人、9月1日午前9時20分解消
 - (4) その他の主な被害
- | 町管理施設等 | 被害額 |
|--------|-----------------|
| 農地 | 7カ所 被害額 1,403千円 |
| 水路 | 1カ所 被害額 9,000千円 |
| 河川公園被害 | 被害額 2,000千円 |
| 農産物等被害 | 被害額 180,000千円 |
| | 被害額 50,088千円 |

豪雨に負けない
復旧に向かって

8月の豪雨被害の復旧を支援します

町では、8月の豪雨災害により被害を受けた、農作物・農地・農業用施設・宅地などを対象に様々な支援を行います。それぞれ補助額の上限や補助率が異なるほか、補助の対象要件がありますので、詳しくは問い合わせください。

なお、農業関係の支援については農事実行組合長を通じて、チラシを配布していますのでご確認ください。

※農業関係の支援については、一部変更となる場合があります。

農作物等への支援

次の対象の復旧にかかった費用の2分の1を補助します。(補助上限あり)

対象

- ・パイプハウスや農機具
- ・病害防除または除草のための農薬購入費用
- ・樹勢または草勢回復のための肥料購入費用
- ・畜産施設等
- ・林業専用道、森林作業道等
- ・農業用水確保のための工事、揚水機
- ・賃借または購入費。揚水機の燃料費
- ※農薬と肥料については、新たに防除・施肥が必要となった場合となります。

重点振興作物※の栽培を継続するため、復旧または移転する費用を補助します。(上限50万円)

対象

- ①被災した園地の修復にかかる資材等の購入に要する経費(種子、支柱、農薬、重機等のリース料など)
 - ②被災した園地からの移転先において、園地の造成にかかる資材等の購入に要する経費(種子、支柱、農薬、重機等のリース料など)
- ※重点振興作物：町農業再生協議会が定める作物(ねぎ、にら、アスパラガス、きゅうり、トルコギキョウ、うるい、タラの芽、こごみ、ふぎのとう、トマト、行者にんにく)

▼問い合わせ／舟形町農業振興課農政企画係
☎(32) 2111 (内線413)

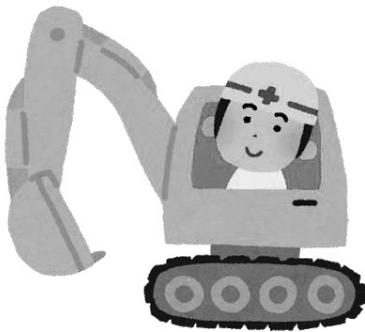
農地等の復旧への支援

農地・農業用施設の原形復旧のために要する経費。農地10分の10、農業用施設5分の4を補助します。

対象

- ①直営工事
 - ・人件費(町で定めた労務単価以下)
 - ・材料費
 - ・燃料費
 - ・機械リース料
- ②請負工事
 - ・請負工事に支払われた経費

▼問い合わせ／舟形町地域整備課農村整備係
☎(32) 2111 (内線441)



宅地等の復旧への支援

宅地の原形復旧※のための次の工事に要する経費の2分の1を補助します。(上限100万円)

※原形復旧工事であって、その他の災害復旧に係る補助事業に該当しないもの。

対象

- ・法面の整形及び保護
- ・擁壁の設置
- ・(既存の擁壁の除去を含む)
- ・土地の整地
- ・(切土、盛土、堆積土砂の排土)
- ・シート張工等仮復旧
- ・用排水路※の復旧工事

※用排水路：住宅の敷地及び住宅に接続し、生活を維持する上で必要不可欠な私道並びにこれらに関する水路

▼問い合わせ／舟形町住民税務課危機管理室
☎(32) 2111 (内線313)



農作物等の高温・乾燥対策への支援

6月1日からの高温・乾燥対策として、収量や品質低下を防ぐため行なった経費の2分の1を補助します。(補助上限あり)

対象

- ・農業用水確保のための工事、揚水機
- ・賃借または購入費。揚水機の燃料費
- ・井戸や灌水施設等の設置工事
- ・害虫防除または除草のための農薬購入費用
- ・樹勢または草勢回復のための肥料購入費用
- ※農薬と肥料については、新たに防除・施肥が必要となった場合となります。

▼問い合わせ／舟形町農業振興課農政企画係
☎(32) 2111 (内線413)



確認しよう！ 家庭&町内で備える非常用備品

家庭で準備しておくもの - 非常持ち出し品

懐中電灯

一人に1つ用意。出来れば予備電池・電球もあわせて準備。

携帯ラジオ・携帯電話

ラジオはAM・FMの両方聴取できるもの。

非常食・飲料水

調理不要な缶詰、乾パン、ペットボトルなど3日分を用意。

軍手・タオル・着替え

衣類は、夏場でも長袖・長ズボンを準備。めがね、補聴器など。

お金・貴重品

公衆電話の利用などに必要な10円玉、テレホンカードなど。通帳、保険証、免許証なども準備。

医薬品

常備薬のほか、包帯、絆創膏、かぜ薬、解熱剤、胃腸薬など。避難所では風邪・インフルエンザが流行しやすいため、マスクも常備。



町内で準備しておきたいもの - 公民館などで備蓄

食料

缶詰、レトルト、カップ麺など。非常食3日分プラス数日間分を目安に確保しておく。

水

一人当たり一日1~3リットルを目安に。ポリタンクへの汲み水、風呂桶への貯水など。

カセットコンロなど

大勢の炊き出しや、冬場の備えとして準備。

消火・救助用品

消火器、のこぎり、スコップ、バール、車のジャッキなど。

その他

- 毛布・タオル
- 土のう袋
- ビニールシート
- 発電機・投光器
- 携帯トイレ
- 使い捨てカイロ
- チェーンソー
- テレビ・ラジオ
- バケツ・なべ
- 筆記用具・ガムテープ
- はしご・ロープ
- 救急セット
- 地図など



※大規模災害の発生直後は、ライフラインの損壊等により、救援物資が届かないこともあります。発災から最低3日分の非常食および飲料水を準備しておきましょう。

▼問い合わせ／舟形町住民税務課危機管理室 ☎(32) 2111 (内線313)

いのちのバトン「救急医療情報キット」

～もしもの時のために～

救急医療情報キットとは・・・

かかりつけ医や受診歴などの医療情報と、緊急連絡先など緊急時に必要な情報を記入した用紙を筒状（バトン状のもの）のキットに入れ、冷蔵庫に保管して万が一に備えるための物です。

救急時は本人も家族も情報を的確に伝えることが難しい場合があります。また、一人暮らしや日中単身者の場合、家族への連絡が困難な場合も想定されます。救急車を呼んだ時、救急隊員が救急医療キットを取り出し、スムーズな救急医療に生かすものです。

また、災害が起きた時は各自で救急医療情報キットを持って指定の避難所へ避難しましょう。

町では、平成24年の2月に各世帯へ配布しています。数年経過していますので、紛失された場合は問い合わせください。

▼問い合わせ／舟形町健康福祉課地域保健係 ☎（32）2111（内線340）



舟形診療所について

9月11日付けの山形新聞で『舟形診療所 閉鎖へ』という見出しで、「舟形診療所が年内で閉鎖することが決まった」との記事が掲載されましたが、『閉鎖』の予定はありません。

【これまでの経緯】

現在、ふなしんで診療に当たっていただいている原田医師から、町長に対し「診療所を平成30年12月いっぱいまで辞め、平成31年3月に施設を引き渡したい」との申し出がありました。

原田医師には、26年間の長きにわたり、地域医療の推進や健康増進にご尽力いただき、深く感謝しているところです。

【今後、町として】

舟形診療所は、町民の健康と福祉を確保する上で、なくてはならない大切な医療機関です。このため、町では原田医師の後任の医師においでいただくべく、関係者と調整をしているところです。

舟形診療所は、『一時休業』することが見込まれますが、『閉鎖』するものではありません。

町民の皆様には何かとご不便をおかけするかもしれませんが、町としても後任の医師ができるだけ早い時期に開業できるよう努めてまいりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

▼問い合わせ／舟形町健康福祉課 ☎（32）2111（内線331）

広告

舟形徳洲苑 ボランティアさん募集

みなさんの趣味や特技を活かしてみませんか！

・入所者様のお話し相手・紙芝居や民話のお話・各種手芸や編み物・民芸品づくり など
 どんなことでも結構です。お気軽にご相談ください！
 ※交通費支給いたします。当苑で損害保険加入いたします。



☎0233（35）2228 担当：小関・後藤

100歳 元気プロジェクト

～No.2～

安心して妊娠、出産、子育てできる環境づくりを

妊娠や出産、子育ては、家族が増えるうれしさや子どもの成長を感じる喜びがある一方で、不安や悩みを抱えることも多いものです。こうしたことに対応するため、保健センターに設置してある「子育て世代包括支援センター」や、ほほえみ保育園内に併設されている「子育て支援センターみらい」では、妊娠期から子育て期を通じた切れ目のない支援を目指しています。

子育て世代包括支援センターの主な取り組み

妊娠前

・妊娠に関する相談・啓発、不妊相談等

妊娠期

・母子健康手帳の交付 ・支援プラン作成
 ・育児プレスタート講座
 ・妊婦健康診査
 ・妊婦さんとお母さんの定期健康相談

出産～乳幼児期

・ようこそ赤ちゃん応援メッセージ事業
 ・ベビーマッサージ講座
 ・ブックスタート、
 ブックスタートフォローアップ事業
 ・乳幼児健康診査 ・予防接種
 ・離乳食教室 ・ふれあい育児の広場
 ・保育園、子育て支援センターみらいと
 連携した子育て支援サービス

【主な助成事業】

- 新生児聴覚検査費用助成 新規
- 一般・特定不妊治療費助成
- 大人の風疹予防接種費用助成
- 小児インフルエンザ予防接種費用助成



問い合わせ／舟形町健康福祉課地域保健係 ☎（32）2111（内線340）

子育て支援センターみらいの主な取り組み

0歳から保育園入園前までのお子さんと、その保護者を対象に、一緒に育児について考え支援します。情報交換の場としても活用されています。

主な事業

- 育児相談…育児やお母さん自身のことなど、何でも相談できます。
 午前8時30分～午後4時30分
- ふれあい育児の広場（月1～2回）…季節の遊びなどで親子の交流を図ります。
- 遊びの場として利用 午前9時30分～11時30分 午後3時～4時30分
 - ・遊びの広場（第2・4水曜日）：親子で楽しめる簡単な製作を用意しています。
 - ・お話広場（第3木曜日）：絵本の読み聞かせと手遊びを行います。

▼問い合わせ／舟形町子育て支援センターみらい ☎（32）2120

「シゴトの魅力」の伝え方

わだい④

9月18日、「おかえり！ 孫プロジェクト」の一環で、「『シゴトの魅力』伝え方研修会」が中央公民館で行われました。これは、子どもたちに最上地域にも良い仕事があることを知ってもらえるよう、地域企業の若手社員が仕事の魅力の伝え方を考えることを目的に開催されたものです。

当日は、Idea partners代表山本一輝氏を講師に招き研修会が行われ、参加した最上管内の企業の職員14名と県・新庄市などの職員は、グループワークなどを通して活発に意見交換を行っていました。



自立支援の実現のために

わだい①

8月30日、中央公民館で第1回介護保険サービス機関連絡会が開かれ、(株)つるかめ 介護事業統括取締役の伊藤順哉氏を講師に迎え「自立支援の実現のためにできること」をテーマに講演が行われました。

当日は最上管内の介護関係の職員約40名が参加。これからの自立支援に活かすため、「できないことをできるようにする、つるかめ流自立支援」の考え方や方法について熱心に学びました。



町の産業・観光・自然を巡り考える

わだい⑤

9月19日、舟形大人塾2018で、町の産業・観光・自然を巡るツアーを行いました。

この日は9名が参加。午前中は小国川漁業協同組合や舟形町土地改良区で鮎の飼育や三光堰について話を聞き、お昼は、舟形若あゆ温泉で商品や名物などについて意見交換会を行いました。また、午後からは長沢集学校と長尾地区の荒沢の滝、念仏の松を巡り、改めて舟形町の良さや魅力を考えるツアーとなりました。



住みよいまちへ

わだい②

9月12日、舟形町議会が町政運営に関する政策提言書を、全議員の総意として町に提出しました。

提言は、①町経済の根幹を成す産業活性化。②安全・安心・住みよいまちづくり。③観光振興を通じた交流人口増加策。④人口対策、社会環境の整備、教育子育て支援の4つの項目からなっています。議会定例会閉会后、議員全員が町長を訪れ、八畝議長が提言書を手渡し、今後の予算に反映されるように求めました。



土偶を作ってPRを

わだい⑥

9月20日、舟形中学校で「舟形焼若あゆ薫風窯」の金寛美さんを講師に招き、2年生47名が「縄文の女神」や附づくりを行いました。

これは縄文時代や「縄文の女神」を学び、郷土愛を育むために行われたもので、生徒たちはそれぞれ上手に作ろうと試行錯誤しながら制作していました。完成した土偶や附は、11月に行われる修学旅行に持っていき、港区役所麻布地区総合支所にて展示、舟形町と「縄文の女神」のPRをしていく予定です。



絵本作家の話に夢中

わだい③

9月17日、絵本作家のかわばたまことさんの読み聞かせ講演会が、中央公民館で開催されました。今年で14年目になるこの講演会は、教育委員会と読み聞かせ連絡協議会が行なっています。

当日は、親子連れなど約100名が集まり、かわばたさんの人気絵本「鳥の島」などの読み聞かせを楽しみました。また、絵の構想段階から絵本が完成するまでのお話などもあり、子どもたちも夢中になって聞いていました。



9/18 舟形町交通安全母の会
交通事故防止の呼びかけ



▶敬老祝賀式にあわせて高齢者の交通事故の防止を呼び掛けました。

9/18 町敬老祝賀式
健康・長寿を祝う



▶金婚夫婦と喜寿の方に、町長から記念品とお祝いの言葉が贈られました。

9/15 ほほえみ保育園運動会
元気に全力競技



▶園児たちは徒競走やお遊戯、親子競技などを一生懸命がんばりました。

9/9 舟形町食生活改善推進協議会
減塩を呼びかける



▶会員のみなさんが若鮎まつりで減塩運動を行いました。

9/6 ポロシャツ議会
若鮎まつりをPR



▶若鮎まつりのPRのため、若鮎まつりポロシャツを着用して議会を開催。

9/2 舟形町監査委員
平成29年度決算審査



▶町長に、適正である旨の意見書が提出されました。

ふれあい広場 VARIETY INFORMATION

あなたの声をお寄せください
まちの話題、疑問、質問、提言、意見のほか、会員募集やリサイクル情報（譲りたい、譲ってほしい）、イラストなど何でも結構です。広報紙上でできるだけ紹介します。

まちづくり課 企画調整係
☎(32)2111(内線357)

- 10月の納期**
- ◆町県民税第3期
 - ◆固定資産税第3期
 - ◆介護保険料第4期
- 10月31日(水)まで**
忘れずに納税しましょう。

タバコは町内で買ひましよう。 10月の舟形若あゆ温泉の
7月のタバコ税は1,963,046円 休館日は、10日(水)

舟形ほほえみ保育園職員募集

雇用形態	職種	金額	備考
日々雇用	保育士(有資格者)	日額 8,200円	
	栄養士(有資格者)	日額 8,200円	事務員を兼ねる
	調理師(有資格者)	日額 6,350円	
	保育助手	日額 6,350円	
パートタイム	業務員	月額 137,300円	
	保育士(有資格者)	時給 1,060円	
	保育助手	時給 820円	

- ▼勤務地／舟形町立舟形ほほえみ保育園
- ▼資格要件等／○通勤できる方
○平成31年4月1日現在で65歳未満の方
○心身ともに健全で、登録資格要件を満たす方
- ▼申請手続きに必要なもの／
○平成31年度舟形町社会福祉協議会臨時職員等登録申請書（舟形町社会福祉協議会、舟形町健康福祉課福祉係に準備してあります。）
○履歴書（A3判、写真貼付）
○資格を必要とする職種は資格免許の写し
- ▼申請期間／10月1日(月)～31日(水)
- ▼勤務条件／舟形町社会福祉協議会保育臨時職員等就業規則等による
- ▼その他／○保育士は、早出・遅出等の交代勤務があります。
○原則として社会保険等に加入しますが、雇用内容により、加入資格が変わる場合があります。
- ▼申込み・問い合わせ／舟形町社会福祉協議会 ☎(32)2733
舟形町健康福祉課福祉係 ☎(32)2111(内線333)

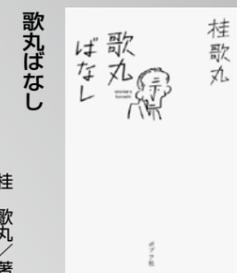
新刊書の紹介

(舟形町中央公民館図書室)



いもほりコロッケ
おだ しろ / 著

ぼうしや軍手、スコップを用意して、まきおくんが出かけるのはいもほり。そして、おかあさんや妹と一緒にコロッケ作り。くすくと笑みがこぼれるあたたかい物語です。



歌丸ばなし
桂歌丸 / 著

桂歌丸名作落語集の第一弾。曲がったことが大嫌いなお侍、そそっかしいけど憎めない長屋の住人など、江戸を舞台にした師匠十八番の人情噺、滑稽噺を全8席収録。

～町中央公民館図書館
蔵書 8,632冊～

本はいろいろなことを教えてください。
本はいろいろなことを考えさせてくれます。
本は感性を良く磨き、刺激を与えてくれます。
本を読んであげると、子どもは笑顔になります。
方法は簡単！
図書カードを作るだけ



奉納 さばね山相撲大会

8月24日、奉納さばね山相撲大会が猿羽根山相撲場で行われ、舟形小学校の4～6年生の男女が参加。家族や地域のみなさんの大きな声援の中、男子は「北の湖杯」、女子は「女神杯」を目指して、熱戦を繰り広げました。
この大会は猿羽根山地蔵尊に奉納する伝統行事で、約300年前に力自慢の男たちが相撲を取ったことが始まりとされています。当日は各学年男子児童による「抜き相撲」も行われ、3人抜きを達成した児童には、竹で作られた御幣(ぼんてん)が贈られました。結果は次のとおりです。

学年別男子個人戦	北の湖杯	抜き相撲(3人抜き)
4年生男子の部 優勝 柿崎 悠真	優勝 進藤 大心	4年生Aブロック 植松 悠生
5年生男子の部 優勝 伊藤 奏和	準優勝 叶内 勇騎	Bブロック 斎藤 榛人
6年生男子の部 優勝 叶内 勇騎	第3位 大場 樹	Cブロック 八鍬 惺空
学年別女子個人戦	女神杯	Dブロック 井関 蒼
4年生女子の部 優勝 平賀 桃花	優勝 長濱 杏麗	5年生Aブロック 阿部 統真
5年生女子の部 優勝 長濱 杏麗	準優勝 奥山 桜	Bブロック 沼澤 樹
6年生女子の部 優勝 井上みづ穂	第3位 井上みづ穂	Cブロック 伊藤 奏和
		Dブロック 小野 良太
		6年生Aブロック 進藤 大心
		Bブロック 叶内 勇騎
		Cブロック 大場 樹
		Dブロック 黒坂 悠大
		Eブロック 八鍬 陸



【お詫びと訂正】
広報ふながた8月号に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。
真夜中の豪雨…あなたはその時
(誤) P4 ▼土砂が寸前まで押し寄せた舟形八幡神社 P5 土砂流入(全壊) 1棟(八幡神社)
(正) P4 ▼八幡神社が全壊 P5 土砂流入(全壊) 1棟(八幡神社)

舟形文芸ひろば

短歌
燕も待ちぬるしものか朝の日を
翼あますなく受けてとび交ふ
木瓜の花の会 佐藤和夫(西堀)

千風会(月)
月も出ず豪雨の氾濫小国川
向屋地区民二度避難体験
千風会 森 勝広(舟形第四)

水害に沼と化しせし水田の
いとあわれかな秋月よぎる
千風会 畠山ひろみ(木友)

唐黍の葉づれにひそと秋を聴く
菜園にひと息入れ宵の月
千風会 景山晃佑(仙台市)

病む足の癒とならむ美し木樹
四方の涼気に色づく木染月
千風会 小野光子(真木野)

夕風ぎてかすかな川瀬の音のみす
菊香ゆき来す今宵名月
千風会 沼澤千鶴子(鶴陽)(舟形第四)

客の来て焼く初さんま皿ふたつ
つまづいて猫と目が合ふ日照道
千風会 佐藤孝子(舟形第二)

追い焚きの湯のじんわりと夜の秋
デイケアへ夫を見送る空は秋
長沢俳句会 佐藤昭子(長沢第一)

散髪の幼泣き出し盆に入る
おお嵐秋鮎の川ほらうし
長沢俳句会 高橋ふき子(長沢第三)

初嵐笹舟ゆらす露天風呂
ミンミン夏こそ楽し露天風呂
ローマ俳句クラブ 井上淳子(野)

秋近し坊急ぐ蟻の列
ローマ俳句クラブ 井上笑(野)

当季三つ物(連句)
白砂や頻り鳴く鳥無月かぜ
島の灯台揺する潮騒
入船の番屋に虫の集くらん
北陽社 井上玲虹(野)

付合句
新涼やローカル線の無人駅
故山の情を醸し栗笑む
大沼寿生(山形市)
井上玲虹(野)

8月2日～9月1日届出分

◆お誕生おめでとうございます

経 壇 原 仲野 結菜 (健 太 春 華)

舟形第2 沼澤 裕心 (堅 裕 心)

戸籍の恋

◆おくやみ申しあげます (世帯主)

- 幅 伊藤サツ子 78 (本 人)
- 内 山 齊藤 正春 84 (信 吾)
- 長沢第2 伊藤 藤美 83 (竜 也)
- 一の関 高橋 義一 87 (吉 子)
- 福寿野 井上 和子 91 (清 一)
- 富田第1 森 ぎき江 91 (秀 男)
- 松 橋 松井す江の 88 (幸 男)

○掲載を希望される方は、届け出の際に申し出ください。

人口と世帯	
8/31 (現在)	男 : 2,652人 (-4)
	女 : 2,774人 (-11)
	計 : 5,426人 (-15)
世帯 : 1,878世帯 (-1)	
()は前月比	

選挙人名簿登録者数

(9/3現在)
 男性 2,267人 計4,683人
 女性 2,416人

舟恋 ~Vol.78~

～地域おこし協力隊員のつばやき～

地域おこし協力隊の長江亨、渡部航です。
 このコーナーでは、私たちが舟形町の魅力を発見し、地域のみなさんにお伝えしていきます。
 今月は、渡部隊員の活動を紹介します。

今月の渡部隊員

9月8日、9日にふながた若鮎まつりが開催されました。今年は度重なる豪雨により、小国川漁協でも床下浸水などの被害がありましたが、鮎の飼育を行なっている施設は被害を受けることなく、鮎も幸い無事でした。



元気な鮎たち

漁協からは約2万尾の鮎を出荷しました。今年度の小国川漁協での鮎の中間飼育は、昨年に比べ飼育技術や知識の向上により順調に育てることができました。今年もまつりを通しておいしいと食べていただき、うれしかったです。

ここでは書ききれない日々の活動や暮らしで感じたことをフェイスブックで公開しています。ご意見・応援のメッセージなどをお寄せください。

舟形町地域おこし協力隊「こぶし」
<https://www.facebook.com/funagata.kyoryokutai/>

成人式を迎えました!



あいが 佐藤 愛佳さん (舟形第1)

- ◆現在の職業は?..... 大学生
- ◆自分を一言で?..... 気分屋
- ◆夢は?..... 介護福祉士
- ◆趣味は?..... お出かけ
- ◆尊敬する人は?..... 両親
- ◆舟形町の良いところは?..... 優しい人柄で穏やかなところ
- ◆10年後の舟形町は?..... 今と変わらず落ち着く町だと思う
- ◆成人式を迎えるにあたって一言... これまで支えてくださったみなさんへの感謝の気持ちを忘れずに、日々成長していきたいです。

住民税務課 No.401

青いシグナル



山形県交通安全シンボルマーク

平成30年度

『秋の交通安全県民運動』

実施期間 9月21日(金)～30日(日)

9月30日(日)は「交通事故死ゼロを目指す日」です

ゆずり合い 笑顔とゆとりの 山形路

運動の重点

- 1 子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- 2 夕暮れ時と夜間の走行中・自転車乗用中の交通事故防止
- 3 すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 4 飲酒運転の撲滅
- 5 運転者の基本ルール遵守徹底

～秋以降は日没が早まります～

歩行者はピカピカ光る夜光反射材を身につけ、ドライバーは、早めのライト点灯やハイビームを積極的に活用し、交通事故を防ぎましょう。

Vol. 16

ふながた

ぽっぽ舎通信

2018 10月



『ぽっぽ舎通信』は、舟形駅の「観光物産センターめぐみ」からイベント情報等を毎月発信するコーナーです。

舟形若あゆ温泉よりお知らせ

①10月の毎週日曜日
 午前11時～午後3時
鮎の店頭販売!

10月予定表

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

☞ 舟形駅に手作りパン屋さんが来る日
 [火] 午前12時15分～12時30分ころ
 [水] 午前10時45分～11時ころ
 ☞ 舟形駅のソフトクリームお休みの日

●申込み・問い合わせ：舟形駅(舟形町観光物産センターめぐみ) ☎ (32) 3302 (午前8時30分～午後5時)

観光物産センターめぐみよりお知らせ

②10/30(火)～31(水) 午後2時30分～4時30分
ハロウィンイベント お菓子パーティー!
 200円で、駄菓子とジュース食べ放題・飲み放題♪
 友達みんなで遊びにきてね!



営業時間変更のお知らせ

舟形町観光物産センターめぐみは、夏の間、営業時間を午後6時まで延長していましたが、9月15日から午後5時までの営業に変更となりました。

シリーズ 縄文の風土記 Wind of Jomon

国宝土偶「縄文の女神」が生まれた、縄文時代や縄文文化などをシリーズで紹介していきます。



縄文人の衣装

(うたきむ風土記の丘 考古博物館：蔵)



【縄文人の衣装】

土偶には、ブラウス、シャツ、ズボンなどを着けているとみられるものが数多くみられます。東北地方に多い遮光器土偶の衣服などは獣皮で作られた衣服を着ていると思われます。

また、縄文時代には編布（アングイン）という日本最古の布がありました。編布には、麻やカラムシなどの植物の繊維が使われていて、編布の制作に使われた道具は、すだれや俵を編む道具に似ていて素朴なものだったようです。

縄文Q&A ?

Q. 服を作る布は、どうやって作ったの？

A. 服は毛皮や植物を編んで作っていたと考えられます。植物で作った布は、細い繊維を糸にして編んだものです。太さ1ミリメートル以下の糸で編んだ布も見つかっています。1着の服を作るのにも、ずいぶん時間がかかったことでしょう。



今月の縄文の女神

国宝「縄文の女神」をより知っていただくために、展示解説会を行います。山形の宝「縄文の女神」の魅力を感じていただける良い機会ですので、ご来館ください。

めがみちゃんも遊びに行く予定です。

「縄文の女神」展示解説会

▼日時／10月14日（日）

▼場所／山形県立博物館

▼問い合わせ／

山形県立博物館

☎023(645)1111

～10月の主な行事予定～

- 2日 2学期始業式（舟形小学校）
2学期始業式（舟形中学校）
- 7日 町スポーツフェスティバル（町内各地）
- 27日 町総合防災訓練（真木野地内）
舟友祭（舟形中学校）
- 28日 めがみ学習発表会（舟形小学校）

8月の2度の豪雨により被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。
今月は町内会の敬老会にお邪魔させていただきました。
取材をさせていただいた町内会みなさんにはたいへんお世話になりました。今後とも広報ふながたをよろしくお願

いします。
(なお)

P.S

あとがき
postscript

